

10月行事予定表

日	曜	校 内 行 事
1	木	ALT・学校サポーター来校
2	金	全校集会(学級役員認証) ALT来校
3	土	安城選手権陸上競技会
4	日	
5	月	委員会・立案会・代議員会(後期最初) SC・学校サポーター来校
6	火	
7	水	⑤⑥3年進学説明会(1体)
8	木	中間テスト範囲発表 現職教育訪問
9	金	交通安全指導日 更衣調整期間終了 授業変更 月①～⑤金⑥ 教育相談 16:10～16:40 9組プラネタリウム見学学習
10	土	
11	日	
12	月	体育の日
13	火	教育相談 16:10～16:40
14	水	教育相談 16:10～16:40 授業変更 水①→月⑤
15	木	中間テスト(5教科)
16	金	
17	土	英語検定 9:00 文活有志練習 12:30
18	日	家庭の日 文活有志練習 12:30
19	月	文活合唱練習(~16:00) ALT・学校サポーター来校
20	火	交通安全指導日 ALT来校 ⑥生徒集会(文化活動発表会に向けて)
21	水	3年生総合学習体験学習 ALT来校 委員会・立案会・代議員会(授業後)
22	木	文活合唱練習(~16:00) ALT来校
23	金	全校集会 生徒議会 ALT来校
24	土	漢字検定 14:00～15:00 ルートワンボランティア 13:30 文活有志練習 12:30
25	日	文活有志発表オーディション 12:30
26	月	3年学年集会(1体) 文活合唱練習(~16:00) SC・学校サポーター来校
27	火	45分授業
28	水	45分授業 文活合唱練習(15:35～16:00)
29	木	授業変更 木①②→月⑤火⑥ 文活合唱練習(15:05～16:00)
30	金	45分授業 交通安全指導日 文活合唱練習(15:35～16:00) 生徒集会
31	土	文活有志練習 12:30

自転車錠のJIS規格改正！

「自転車は、半数以上が
鍵を掛けていても盗まれています」

生徒指導部

愛知県警より県教育委員会を経て、県内の全中学校に「自転車盗の抑止に向けた広報啓発活動の推進について」の依頼が来ました。

それによりますと、県内では8月末現在で、自転車盗が18,242件発生し、被害者の約4割が中学生・高校生であり、また、自転車盗の半数以上は施錠していたにもかかわらず被害にあっているようです。また、施錠して被害にあった自転車の約8割が馬蹄錠による施錠で、そのうち約7割がプレスキーの鍵であったそうです。

そこで、本年6月20日に、「プレスキー」「箱形錠の単独使用」がJIS規格から除外され、「シリンダーを回転・移動させて開錠する構造のカギ」に改正されました。自転車を盗難から守るためにも、また、犯罪行為を抑止するためにも、JIS規格に適合した防犯性の高い錠(ワイヤー錠など)を取り付けたり、ツーロック(カギを2つかける)にしたりするなどの対策をください。

文化活動発表会に向けて

スローガン「Let's make happy memories
～731人が作る最高の輝き～」

「全校生徒一人ひとりが活躍することができ、いつまでも心に残り続ける文化活動発表会にしたい。」

特別実行委員会の熱い思いをもとに、今年文化活動発表会に向けて、合唱コンクール、有志発表などへの取り組みが始まりました。体育大会で見られた全校生徒の一体感を、この文化活動発表会でも感じられるよう準備を進めています。

《日 時》

平成21年11月6日(金) 7日(土)

《内 容》

- ・文化部の発表
- ・合唱コンクール
- ・有志発表
- ・ビッグアート
- ・新企画「H-1 グランプリ」
- ・英語スピーチコンテストの発表



昨年度の合唱コンクール

東山たより

「伝統」と「活力」から 感じたままに

校長

もう秋のお彼岸もすぎて10月に入ってしまいました。1年間の学校生活の半分が過ぎたわけです。生徒たちは身近に迫った新たな目標を目指してそれぞれ頑張っています。先回の東山たより5号には、支所予選の結果とそれに続く西三大会、県、東海、全国大会の記事が掲載されています。続く6号には、すっきりとしない空模様でしたが、体育大会特別実行委員会、各団長を中心とした生徒全員の思いが結集した、活力ある素晴らしい体育大会の記事が載っています。まさにスローガンの副題“団結こそ汗と涙の道しるべ～Shining for all of us～”全員の輝きとパワーに驚愕の一日でした。いずれも3年生を中心とした東山中学生の活力のすごさと伝統の素晴らしさを感じることができた半年間でした。

今年は、本校が開校して35周年になります。開校以来、本校の教育目標に欠かすことのできない言葉が引き継がれてきました。それは「活力」と「伝統」です。今年の3年生もまた「活力」と「伝統」を見事に引き継いでくれました。支所予選は3年生にとって最後の夏、燃えてくれました。市の大会に始まり、全国大会にまで駒を進めてくれた生徒もいます。また、運動部に限らず、文化センターに於ける定期演奏会でも吹奏楽部、和太鼓部の演奏も素晴らしいものでした。さらに、地道ながらもコツコツと活動してきた文芸部や芸術部、環境ボランティア部も立派でした。本当に文武両道を実践している生徒たちを誇りに思います。

昔から「よく遊び、よく学べ」と言われ続けてきた名言があります。子どもは、自然の中で、野原で共に遊ぶ中で、自然の良さや仲間との人間関係を学んでいきます。私の世代(50代)は、遊びといえばそのほとんどを自然の中で過ごしてきました。山では、落ち葉スキーをしたり、あけびや山桃をとったり、木登りをしたり、がき大将を中心にグループでちゃんばらごっこをしたり、基地を作ったりして群れて遊んできました。また、海や池で泳いだり、魚を釣ったり、ざりがにを取ったりして、あり余る自然の中で仲間と一緒に遊んできました。その仲間の中で知らず知らずのうちに多くのことを学んでいました。時には、大きなけんかに発展することもありました。しかし、それらも全てが成長の礎になっていました。そこには、切っても切れない自然と子どもの世界が確かに存在していました。

現代の子どもたちの身の周りには、そうした原っぱや水辺といった本当の自然が減少してしまい、その代わりに、マンガやテレビゲーム、そしてコンピュータ、パソコン、携帯などといった仮想の世界、バーチャルな世界が登場してきました。子どもの成長に極めて重要な遊び、そのものが質的に大きく変わってきたと思います。しかし、所詮「バーチャルな世界は人間が組んだプログラム以下のことしかできない。だから底が浅いし、奥行きがない。」との言葉があるように、子どもにとっての本当の遊びは、テレビやコンピュータ上のバーチャルな世界でなく、リアルな人との関わり合いや自然との関わり合いの中にあるはずで、少年犯罪が増えてきた一因として、「バーチャルな世界と現実の世界との区別がつかなくなった」との論評があるように、今の世の中にとってバーチャルな世界への深入りは、かえって危険な匂いもします。しかし、生活を逆走させるわけにもいきません。そうした世界も受け入れつつ、それだけに囚われない自己の確立を目指さなければならないし、我々にとってベストの行動を起こすことしかないという気もします。

そんなことをあれこれ考えていると我々大人が、子どもたちに残してあげなければならないことや身につけさせてあげたいことが見えてくるような気がします。

学校は、公民館などと同じように、地域コミュニティの一翼を担う場であると考えています。生徒による地域ボランティアを始め、夏休みの定期演奏会や体育大会もその一部です。地域の皆様の応援が、生徒たちの力にもなっています。今後とも、保護者、学校、地域が手を携えて、生徒の健全育成に努めてまいりたいと切に思います。

後期生徒会活動 いよいよスタート!

生徒会に関心をもって

後期生徒会長

この東山中はとても明るく楽しい学校です。でも、私は今以上にっと素晴らしい学校にすることができると思っています。

例えば、あいさつ運動の日にちを増やすことであいさつのできる明るい学校になります。このように、一つ一つのことに着目し、新しいことを取り入れながら、今までの伝統を守っていきたいです。

私は、1年生の時に生徒会書記を務めました。先輩方から学んだことを生かし、どの活動にも意欲的に取り組みみなさんが生徒会に関心をもってもらえるようにします。

また、みなさんの意見を反映することができるように、意見箱の意見を一つでも多く実現します。私たち執行部は、よりよい学校にするために全力で

活気あふれる東山中学校

前期生徒会長

僕は任期中、楽しく活気あふれる東山中学校をつくるため努力をしました。しかし、僕だけが努力したところで簡単に学校が変わるはずもなく、「僕には何もできないのか」と落ち込むこともありましたが、生徒のみなさんをはじめ、執行部の仲間や先生方の協力のおかげでここまでやってきました。本当にありがとうございました。

そして、これからまだ文化活動発表会や卒業生を送る会など、たくさんの行事があります。その一つ一つの行事で団結し、記憶にも心にも残る、素晴らしいものにしていきましょう。

東山中学校では、生徒のみなさんが主役となります。主人公のいない物語は成り立たないのと同じで、みなさんがいなければ東山中は成り立つことはありません。同時、執行部もみなさんの協力がなければ何もすることができません。新執行部に対しても、みなさんの協力をお願いします。

僕の任期は終わりましたが、これからも一緒に素晴らしい東山中学校をつくっていききたいと思います。

< 公 約 >

○会長（2-5）

- ・今以上に団結があり、明るく楽しい学校にしたい。
- ①エコキャップ強化月間の実施 ②有志発表の継続

○副会長（2-6）

- ①エコキャップ運動の継続 ②ボランティア活動の呼びかけ

○副会長（2-4）

- ・学年の壁をなくしたい。
- ①スポーツ、遊戯集会の参加率アップ（スタンプカード導入）
- ②生徒集会の有志発表の継続

○書記（2-3）

- ・人のために動ける東山にしたい。
- ①募金活動の強化 ②みんなの意見を反映した学校全体が楽しめる企画

○書記（1-2）

- ・あいさつ運動の人数を増やしたい。
- ①あいさつ運動の強化（生活委員以外の生徒の参加）

○庶務（2-4）

- ・元気で思いやりのある東山中にしたい。
- ①新しいボランティアの企画 ②新しい生徒集会の企画

○庶務（1-4）

- ・今以上に楽しい学校生活が送れるようにしたい。
- ①朝のあいさつ運動を盛り上げる企画 ②ボランティア活動の企画

○給食委員長（2-6）

- ①たのしい給食（広報委員会と協力）
- ②おいしく食べられる給食（早い給食準備）
- ③清潔な給食（定期的な清掃）

○図書委員長（2-1）

- ・全校生徒が本に親しむことのできる学校にしたい。
- ①新しく入った本やお薦めの本の紹介 ②学級文庫の充実
- ③読書フェスティバルの楽しい企画（劇やクイズ）

○美化委員長（2-3）

- ・今以上に学校をきれいにしたい。
- ①委員会での掃除方法の話合い
- ②教室びかびかデー・廊下びかびかデー（月1回）の企画

○保健委員長（2-5）

- ・みんなが気持ちよく生活できる学校にしたい。
- ①うがい・手洗い運動の実施 ②爪切り強化週間の継続

○生活委員長（2-4）

- ・あいさつとチャイム着席のできる学校にしたい。
- ①生活委員から積極的なあいさつ ②チェックカードの活用

○広報委員会（2-5）

- ・みんながより楽しく過ごせる学校にしたい。
- ①給食の時間を楽しくする企画 ②広報新聞の発行



24時間テレビチャリティー募金
(8月30日 生徒会執行部)

夏休み作品展 入賞者一覧

《実験観察の部》

- 1年 「生活排水の害と対策PARTⅡ
～台所から環境を守るために～」(環境)
- ・「食品素材による菌の抑制実験」
 - ・「ボールの投射角と飛距離の関係」
 - ・「地震でおこる液状化現象の実験」
- 2年 「交通事故の被害を探る
～衝突の実験より～」
- ・「手作りラジオ」
 - ・「磁石の実験」
- 3年 「水をきれいにするには」
- ・「太陽と水」
 - ・「太陽光エネルギー」
 - ・「水源かん養」(環境)

《社会科の部》

- 1年 「安城の城跡」
「古墳」
- ・「明治用水」
 - ・「日本の衣服の歴史」
 - ・「桶狭間の戦い」
 - ・「土器の復元」
 - ・「先祖の世界」
 - ・「縄文時代の布」
 - ・「地域の歴史」
- 3年 「水源涵養」

《発明工夫の部 ※技術科》

- 1年 「イス」
「回転ラック」
- ・「折りたたみ式ふみ台」
 - ・「リニアモーター」
- 2年 「無電源ラジオ」
「くるくるまわる本棚」(環境)
- ・「リニアモーター」
 - ・「スライドダンス」
- 3年 「トレーシングカメラ」(環境)
「くつした補助具」
- ・「下駄箱」
 - ・「ベンチ」

《発明工夫の部 ※家庭科》

- 1年 「クッキー」
「リサイクル布ぞうり」
- ・「発酵 イースト菌の性質と働き」
 - ・「パンのふくらみのちがいがい」
- 2年 「エコバック」
「スカートバック」
- ・「物入れ」
- 3年 「小麦粉について」
「スポンジケーキについて」
「なべぼうし」
- ・「布地の性質について」
 - ・「のれん」
 - ・「カラカラ」

◎は金賞、・は銀賞



選挙出前トーク授業（3年 9/28日 安城市選挙管理委員会主催）

一票の重みを感じた

3年4組 生徒
私は投票管理者として、みんなの一票一票を入れる姿に、票の重みが見えてきました。票は、紙切れです。しかし、今回の模擬選挙では、「安城市を環境首都にするか」「大都市にするか」、未来を大きく分ける紙切れになりました。今、有権者なのに未来を担わない大人の人があります。私は5年後、この重みを忘れずに真剣に考えて選挙に臨みたいと思います。

ボランティア活動に多数参加 ～地域で活躍する生徒たち～

10月から各町内会の運動会、公民館での文化祭等が始まります。各町内会や公民館から、本校の生徒に、大会の準備や補助をしてほしいとの依頼が本年度も多数ありました。現在のべ 人の生徒がボランティア活動への参加を希望してくれています。

また、各町内会、北部公民館、デンパーク、NPO等の団体からも、吹奏楽部と和太鼓部に出演依頼があります。吹奏楽部、和太鼓部ともに、地域の方々に楽しんでいただけるという充実感とともに、自分たち

の演奏技術の向上にもつながるよい機会として大切にしております。

さらに、文芸部と美術部にも、北部公民館文化祭に作品も展示できる機会を与えていただきました。この展示会を励みに作品づくりをしております。文化系部活動の日ごとの活動の成果が、この秋にたくさん披露できますことを感謝申し上げます。多くの方々にご鑑賞いただき、忌憚のないご意見等をお寄せください。



ちょうちんまつり (8/20)

新たなスタート ~各部活動 新部長・副部長~

部活動名	年組	部長	年組	副部長	年組	副部長
野球	2-5		2-4			
ソフト	2-4		2-2			
バレー男子	2-1		2-4		2-5	
バレー女子	2-1		2-5		2-5	
バスケ男子	2-1		2-2		2-5	
バスケ女子	2-5		2-2			
テニス男子	2-5		2-1		2-4	
テニス女子	2-6		2-6			
ハンド	2-5		2-1		2-4	
陸上男子	2-6		2-4			
陸上女子	2-4		2-2			
卓球男子	2-2		2-2			
卓球女子	2-3		2-2		2-4	
剣道男子	2-2		2-2			
剣道女子	2-3		2-1		2-3	
サッカー	1-8		1-5			
芸術	2-1		2-5			
吹奏楽	2-6		2-4		2-5	
文芸	2-1		2-1		2-6	
環境ボランティア	1-1		1-7			
和太鼓	2-3		2-5			



新人戦に向かう選手団を応援歌で送り出す陸上部



新人戦 全力で戦いました！(テニス部女子)



絵手紙を作りました(文芸部)



フラワーコンクールに向けて手入れしました(環境ボランティア部)

栄光の記録 (9月)

- 全三河陸上競技大会 中学の部
 - ・男子4×100mR 第3位
- TOYOTA-OPENソフトテニス研修大会
 - ・準優勝
- ザバスカップ全国選抜リトルリーグ野球大会
 - ・準優勝
- 少年の主張愛知県大会
 - ・努力賞
- 障害児童生徒等ポスター原画展
 - ・社団法人愛知県雇用開発協会会長賞

バイキング給食(3年 9/24金 教育委員会給食課)



お礼の手紙

3年3組 生徒
 今日はおいしい給食をありがとうございました。
 普段の給食はメニューが決まっているけど、バイキング給食は自分でメニューを選べるので、とても新鮮で楽しかったです。種類もとても豊富なので、なんだか旅館で食べる食事みたいな感じがしました。
 給食を食べ終わり、カロリー計算をして気付いたことがあります。それは、栄養をバランス良く食べることの難しさです。バイキング給食では自由に食品を取って食べられたので、結構好き勝手に食べていました。そうしたら、後で食べた食品をチェックすると、食べた食品の種類がとても偏っていたのです。僕はチェックし終わった表を見て、これからはちゃんとバランス良く食事をしようとして反省しました。そして、これらの計算を何百回もしてメニューを考えている栄養士さんにとっても尊敬しました。これからは僕たちのことを考えている栄養士さんに感謝しながら給食を食べていきます。

新人戦の結果 (9/19(土)・26(土))

- 《19日(土)》
- 【野球】 惜敗 1回戦 ●7-7西中 (くじ引き4-5)
 - 【サッカー】 惜敗 1回戦 ●0-15篠目中
- 《26日(土)》
- 【ソフト】 第2位(西三出場) 1回戦 決勝 ○8-0南中 ●0-1北中
 - 【バレー男】 第2位 1回戦 敗復1回戦 2・3位決定戦 ●0-2南中 ○2-0安祥中 ○2-1北中
 - 【バレー女】 惜敗 1回戦 敗復1回戦 ●0-2篠目中 ●0-2明祥中
 - 【バスケ男】 第3位 1回戦 準決勝 ○72-58安祥中 ●51-57北中(延長)
 - 【バスケ女】 第3位 1回戦 準決勝 ○33-22南中 ●23-44安祥中
 - 【剣道 男】 団体 惜敗 ●0-4南中 ●0-3北中 個人 惜敗
 - 【剣道 女】 団体 第3位 予選リーグ ●2-2北中 ○4-1篠目中 ●1-1西中 (取得本数) 決勝トーナメント 個人 第2位
 - 【テニス男】 第3位 予選リーグ ○3-0明祥中 ○3-0安祥中 ○2-1北中 ○2-1南中 ●1-2北中 ●1-2篠目中 決勝リーグ
 - 【テニス女】 惜敗 予選リーグ ●1-2南中 ○3-0明祥中 ●0-3西中 ●0-3南中 ●1-2篠目中 決勝リーグ

負けて学んだこと

野球部部長(2-5)
 9月19日、新人戦当日の朝。僕達チームメイトに笑みは無く、真剣な表情しかありませんでした。僕達の目標はもちろん「勝利」でしたが、もう一つの目標として「一人一人ができることをやりきることを」掲げました。それに加えて、僕は部長として、練習試合で達成できていない「チームの雰囲気をよくすること」も目標にしていました。
 結局試合は、同点のために抽選をして負けてしまったけれど、目標は達成できたと思っています。試合に出ている人も、ベンチにいる人も、学年関係なく思いを一つにできました。応援してくれた家族や仲間にはとても感謝しています。試合に負けて学んだチームメイトの大切さ、悔しかったこと全てをバネにして、チームの実力を上げ、胸を張って次の大会に臨みたいと思います。

新たなスタートに立って

女子バレー部部長(2-1)
 私たちバレー部女子は「1回戦突破、3位入賞」が目標でした。部活動に加え、クラブチームの活動も始め、日ごろの練習に力を入れてきました。新人戦当日は、思うように実力が発揮できずミスが続き、1回戦敗退に終わってしまいました。
 でも、私たちは試合を終えて、これが今の自分たちの実力だと受け止め、負けを悔やむのではなく、春の大会に向けて新たなスタートを切りました。そう思うことができたのは、顧問の先生やクラブチームのコーチの方々、応援してくださった先生や仲間、そして何よりも家族のおかげです。26人の仲間を誇りに思い、常に感謝の気持ちを忘れずに、支所予選という大きなゴールに向けて、私たちは走り続けます。

- 【卓球 男】 惜敗 予選リーグ ●1-3桜井中 ●2-3安祥中 ●2-3篠目中
- 【卓球 女】 惜敗 予選リーグ ●1-3篠目中 ●0-3桜井中 ●1-3西中
- 【ハンド】 第2位(西三出場) 決勝リーグ ○10-9西中 ○10-3篠目中 ●12-21北中